

分詞構文 定着ドリル (基礎)

年 組 番 名前 _____

この紙のゴール: 分詞構文の基本形・否定形・受け身を、ヒントつきで正しく作れる

1 () 内から正しいほうを選ぼう。※うすい字はヒント 知識・技能

各2点

- (1) (Opening / Opened) the window, I felt a cool breeze. ヒント: 窓を開けたのは I = する側
- (2) (Not having / Having not) enough money, I could not buy the ticket. ヒント: not は前に置く
- (3) (Making / Made) in Japan, these bikes sell well overseas. ヒント: 自転車は「作られる」側
- (4) (Waiting / Waited) for the bus, I listened to music. ヒント: 待っていたのは I

2 日本語に合うように、() 内の語を -ing の形にしよう (not はそのまま前に置く)。 知識・技能 各2点

- (1) 電車の席にすわって、私は宿題をした。
(sit) on the train, I did my homework.
- (2) 音楽を聞きながら、彼女は絵をかいていた。
(listen) to music, she was drawing a picture.
- (3) 公園を歩いていて、私は古い友人に会った。
(walk) in the park, I met an old friend.
- (4) 何を言えばいいかわからず、私はだまっていた。
(not know) what to say, I kept silent.

3 日本語に合うように並べかえよう (文頭の語も小文字で始めてある)。 知識・技能

各3点

- (1) 駅まで走って、私は始発に間に合った。 (, I caught the first train. の前に)
[to / the station / running]

- (2) 何をすればいいかわからず、私は先生にたずねた。 (, I asked my teacher. の前に)
[what / not / to do / knowing]

- (3) フランスで作られているので、このチーズは高い。 (, this cheese is expensive. の前に)
[France / made / in]

4 型の _____ だけ自分のことばで埋めて、文ぜんぶを書こう。 思考・判断・表現

各4点

(1) Walking to school, I _____. (今朝、登校中にしたこと・見たものを)

ヒント: listened to music / saw many students / thought about the test など

(2) Getting home, I _____. (きのう家に着いてまずしたことを)

ヒント: took a shower / opened the fridge / checked my phone など

解答

4は一例。文として正しければ広く認めます

1

(1)	Opening	窓を開けたのは I =する側。
(2)	Not having	not は分詞の前。
(3)	Made	自転車は作られる側＝過去分詞。Being が省かれている。
(4)	Waiting	待っていたのは I。

2

(1)	Sitting	文頭なので大文字で始める。
(2)	Listening	主節と同時にしていること。
(3)	Walking	歩いたのも会ったのも I。
(4)	Not knowing	not を -ing の前に。

3

(1)	Running to the station, (I caught the first train.)	走ったのも間に合ったのも I。
(2)	Not knowing what to do, (I asked my teacher.)	not knowing のかたまりで覚える。
(3)	Made in France, (this cheese is expensive.)	チーズは作られる側＝過去分詞で始まる。

4 (解答例)

(1)	Walking to school, I listened to my favorite song. (一例)	_____ 以外は型のとおりでOK。
(2)	Getting home, I took a shower. (一例)	-ing の主語が I でそろっていればOK。